



ROKUJIKAPROGRAM



愛媛県農林水産部農政企画局農政課 6次産業化推進グループ

TEL 089-912-2514 FAX 089-946-4584 shigematsu-ryoma1@pref.ehime.lg.jp
(ryomaの後は、数字の「1」です)

農山漁村発イノベーション 人材育成研修 受講生 追加募集

参加費
無料



愛媛県主催：令和4年度 農山漁村発イノベーション(6次産業化)人材育成研修事業

愛媛県内の農林漁業者等を対象に、
経営感覚を持って農山漁村発イノベーション
(6次産業化)に取り組める人材を
育成するための研修会を
開催いたします。

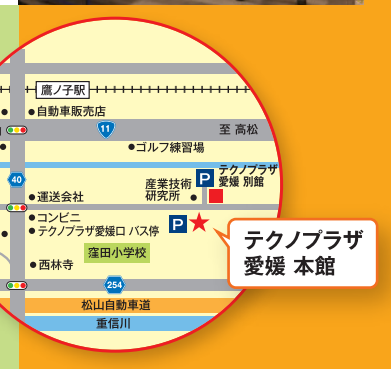
オンライン受講
(zoom)も
同時受付中!

【研修会の特徴】

- 全4回の講義と実践的な実地研修(※新型コロナウイルスの状況により中止となる場合があります)によるスキルアップ
- マーケティングの考え方や6次産業化と農福連携など、基礎知識を習得
- 地域資源の活用と具体的な商品開発力・商談力のブラッシュアップを目指す実践型カリキュラム
- 県内外の6次産業化実践者による生の声
- 先進現場を視察し、先進事業者からのアドバイスから自身のビジネスモデルとの比較検証・課題抽出を行う
- 本研修が初めての方から前年度までの研修に参加した方まで、新たな学びとなるカリキュラム構成

【開催場所】

テクノプラザ愛媛 本館(久米窪田町337-1)



- 対象** 農山漁村発イノベーションに関わる者(6次産業化商品等を開発・販売している、または目指している県内農林漁業者および関係者、地域資源を活用する者またはその関係者)
- 参加費** 無料(研修に係る交通費、食費、滞在費は自己負担となります)
- 定員** 各研修20名
(申し込み多数の場合は、先着順とさせていただきます。)
- その他** この研修は基礎および知識習得の研修(1・2)と実践者向け研修(3・4)の二部構成となっています。
・研修1または2のみの受講も可能です。
・研修3・4については、一体的な研修となっております。
参加希望の方は、両方の研修へご参加下さい。

応募締め切り：11月7日(月)

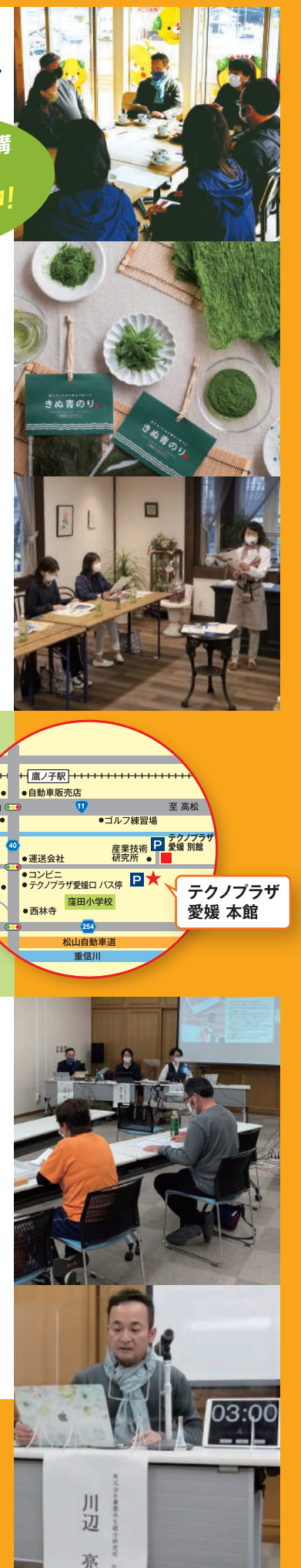
*定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

お問い合わせ

愛媛県農林水産部農政企画局農政課
6次産業化推進グループ 担当：平野・重松

TEL 089-912-2514

FAX 089-946-4584



農山漁村発イノベーション6次産業化人材育成研修

農山漁村発イノベーション(6次産業化)研修1：6次産業化基礎知識と事例検証 ※研修1は終了しております

2022 10/19 (水)	時 間	内 容		講 師
	13:00～13:15	挨 拶	開会挨拶 事業主旨・事業全体像の説明	愛媛県庁 事務局
	13:15～14:15	講 義	6次産業化基本論 6次産業化の現状(政策動向と全国事例) 6次産業化と農福連携マーケティングの重要性	(株)農都共生総合研究所 代表取締役 川辺 亮
	14:25～15:25	講 演	県内事例発表 6次産業化地域連携事例 ～県内実践事例報告～	県内事業実践者
	15:25～16:00	講 演	質疑応答	講師と受講生の質疑応答

農山漁村発イノベーション(6次産業化)研修2：商品開発とリスクマネジメント

11/17 (木)	時 間	内 容		講 師
	13:00～14:20	講 演	商品開発に向けた自己魅力発見 自己紹介を兼ねた5分間プレゼンテーション ～自身の「基本理念」の再確認～	(株)農都共生総合研究所 代表取締役 川辺 亮
	14:30～15:30	講 義	食品衛生管理HACCP 食品衛生のリスクマネジメント 衛生管理・HACCP・食品表示	県外講師
	15:40 ～ 16:40	講 義	経営管理と資金調達 事業成功に向けた財務的目線収支計画と行動計画 6次産業化にかかる資金調達手法	県外講師

農山漁村発イノベーション(6次産業化)研修3：～マーケティング実践としてのFCP～

2023 1/26 (木)	時 間	内 容		講 師
	13:00～14:00	講 義	マーケティング手法 SNSを活用した地域ブランド戦略	WEBコンサルタント 西崎 千鶴 (株)農都共生総合研究所 代表取締役 川辺 亮
	14:00～16:00	演 習	商談力プレゼンテーション 商談ロールプレイング・プレゼンテーション	(株)ふるらぶ代表取締役 片桐 新之介 6次産業化プランナー
	16:00～16:45	演 習	受講生交流 受講生同士の情報交換	受講生同士の交流

農山漁村発イノベーション(6次産業化)研修4(プレゼンテーション)：～これまでの研修の総まとめとこれからの決意表明～

2/16 (木)	時 間	内 容		講 師
	10:00～12:00	演 習	プレゼンテーション準備 簡潔に自社及び自身の商品の魅力や事業計展望を第三者へ 伝えるためのプレゼンテーション準備	事務局
	13:00～16:00	演 習	総まとめプレゼンテーション 総まとめ 自社商品と事業展望プレゼンテーション	《 講師(候補) 》 農都共生総合研究所 代表取締役 川辺 亮 立命館大学教授 松原豊彦 ほか
	16:00～16:15	挨 拶	閉会挨拶	事務局

農山漁村発イノベーション(6次産業化)実地研修・個別フォローアップ研修

①11月中旬実施予定 ②令和5年1月下旬実施予定	時 間	内 容
	13:00～17:00 (予定)	食品加工・販売施設視察、先進事業者との質疑応答等 (参加事業者の職種および受講生属性や希望により選定)

※新型コロナウイルスの状況により中止となる場合があります。

農山漁村発イノベーション(6次産業化)人材育成研修申込書

		申込日	令和4年 月 日	
ふりがな				
氏名または団体名				
(団体の場合) 出席者				
住所または所在地	〒			
電話番号			FAX 番号	
携帯電話			E-mail	※オンライン受講希望者は必ず記載してください。
従事産業	農 業 ・ 林 業 ・ 漁 業 ・ その他			
事業内容				
研修希望 (実地研修除く)	☒ 10/19(水)		〔 ☒ リアル ☒ オンライン 〕	
	☐ 11/17(木)		〔 ☐ リアル ☐ オンライン 〕	
	※参加希望に ☒ していただき、 リアルかオンライン を選択してください。		1/26(木) 〔 ☐ リアル ☐ オンライン 〕 2/16(木) 〔 ☐ リアル ☐ オンライン 〕	
実地研修受講希望	上記、講義研修を受講される方は、実地研修にも申込可能です。 実地研修を希望される場合は、○印を記入ください。 ※新型コロナウイルスの状況により中止となる場合があります。 ※実地研修の詳細な日程・場所等は現在調整中です。 ※研修場所へは、各自でお越しください。交通費は自己負担です。 ※全日程受講希望する等、条件を満たしている方は、両方の実地研修への参加が可能です。			
			参加	不参加
	実地研修 (先進事業者との意見交換等 実地研修予定)	11月中旬に 開催予定		
	実地研修 (先進事業者との意見交換等 実地研修予定)	令和5年 1月下旬に 開催予定		

お申し込みは必要事項をご記入の上、下記メールまたはFAXでお送りください。

E-mail shigematsu-ryoma1@pref.ehime.lg.jp FAX 089-946-4584
(ryomaの後は、数字の「1」です)

キ
リ
ト
リ
線